

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京都三条ホテル 新築工事	階数	地下1F地上5F
建設地	京都市左京区新町仁王門下和国町407番6	構造	S造
用途地域	近隣商業地域, 準防火地域	平均居住人員	230 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年9月 予定	評価の実施日	2019年9月5日
敷地面積	997.37 m ²	作成者	(株)エネ・グリーン寺川幸子
建築面積	702.24 m ²	確認日	2019年9月5日
延床面積	3,044.78 m ²	確認者	(株)エネ・グリーン定森純一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	74%
③上記+②以外の	74%
④上記+	74%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

音環境	3.4
温熱環境	2.0
光・視環境	3.5
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

機能性	2.5
耐用性	3.1
対応性	3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性・	3.0

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

建物外皮の	4.9
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

水資源	3.4
非再生材料の	3.6
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

地球温暖化	4.0
地域環境	3.0
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	外構緑化により良好な景観形成に努め、開口部や界壁の遮音性を高め、快適な室内空間づくりに配慮した計画。	その他 特になし
Q1 室内環境	開口部を大きく設け、高い昼光率を得ている。内装材すべてにF☆☆☆☆を採用。	Q3 室外環境(敷地内) 良好な景観形成に努めた計画。
LR1 エネルギー	LED照明など、高効率設備を採用。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率74%
Q2 サービス性能	維持管理機能に十分に配慮した計画。	
LR2 資源・マテリアル	グリーン調達法における「特定調達品目」または「エコマーク商品」の採用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される